

児童生徒・保護者アンケートについて

【アンケート目的】

名寄市立小中学校の児童生徒数の減少を踏まえ、将来にわたり、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するとともに、学校の魅力化・特色化を図り、地域の実情に応じた持続可能な学校づくりを進めるため、今後の小中学校に求められる教育環境、学校規模、通学条件、特色ある教育活動等について、児童生徒及び保護者の意識を把握し、今後の「名寄市立小中学校のあり方」に関する検討の基礎資料とする。

【アンケート対象】

①小学 5 年生、6 年生 ②中学生 ③保護者（小学生、中学生）

④保護者（未就学児）

- 認定こども園・認可保育所（市立）
名寄市立認定こども園（あいあい）、名寄市東保育所、智恵文保育所
- 認定こども園（私立）
名寄大谷認定こども園、認定こども園名寄幼稚園、認定こども園風連幼稚園、認定こども園名寄カトリック幼稚園
- 幼稚園（私立）
光名幼稚園
- その他の保育施設
名寄市地域子育て支援センター（ひまわりらんど）、風連町子育て支援センター（こぐま）、小規模保育事業所どろんこ保育園、名寄市立総合病院院内保育所「つばみ保育所」

【アンケート期間】

・令和 8 年 8 月 21 日（金）～9 月 4 日（金）【2 週間】

【アンケートの設計方針】

- 目的：統廃合の賛否を直接問うのではなく、子どもにとって望ましい教育環境や今後の学校づくりで重視すべきことを把握する
- 児童生徒には現在の学校生活の実感や将来の学びへの希望を、保護者には望ましい教育環境や学校規模・学校配置に対する考え方を、未就学児保護者には就学への期待や不安、将来の学校づくりへの意向を質問
- 対象間で共通する論点は比較できるように設問構成を統一しつつ、年齢や立場に応じて表現や設問内容を調整

【設問案】 ※資料 6 - 2 のとおり

対象	設問数	回答時間 (目安)	主な把握内容	ポイント
①小学 5・6 年生	14	10 分	通学、学校生活、学年・学級規模、教育機会、インクルーシブ教育、将来の学び	やさしい表現 現在の学校生活の実感と、望ましい規模や将来の学びへのニーズ等について確認
②中学生	14	10 分		小学生との比較にあわせて、中学生段階でのニーズ把握
③保護者 (小中学生)	16	10～15 分	教育環境、学校規模、小規模校の充実・維持条件、通学条件、インクルーシブ教育、特色化、地域連携、再編で重視すること、特認校	学校規模・配置の判断軸を幅広く把握 小規模校の維持・充実に必要な条件の確認
④保護者 (未就学児)	16	10～15 分	就学への期待・不安、期待する教育環境・学校規模、通学条件、就学支援、特色化、再編で重視すること、特認校	就学前の期待・不安と将来の就学に求める条件を整理